

Hi-Bec Times

2018
Autumn
Winter

Washing Revolution of Japan! 日本にお洗濯革命! 株式会社サンワードのハイ・ベック通信!



Column

■ アンチエイジング

Special

■ ハイ・ベックに含まれる酵素の働き

■ ミットの毛玉はどうしてできるの?

■ 干し方特集

アンチエイジング

人の細胞は細胞分裂を繰り返すことで新しく生まれ変わりますが、その回数には限界があり、それが老化の始まりだと言われています。老化は加齢だけでなく、様々な環境要因による所が大きいので、アンチエイジング効果のある食べ物や運動などにより、その進行速度を緩め、機能を長持ちさせられる事が分かっています。この考え方は美容や食物の分野で注目され始め、現在では音楽を聴くことで脳が活性化するなど、様々な分野でのアンチエイジングに関心が向けられています。

お気に入りの洋服を見つけた時のワクワク感のままにアンチエイジングと言えそうですが、実は人間と同様に衣類にも老化が起こります。衣類の老化は時間の経過や着用回数だけでなく、保管方法や洗濯方法といった取扱方法によって進行します。取扱方法を誤ると磨耗、白化、型崩れなど、衣類の老化が進んでしまい、お洋服本来の魅力が半減してしまう恐れもあります。

ハイベックでのお洗濯は、つけ置きだけの優しい洗い方で汚れを綺麗に落とし、さらに仕上げ剤でハリやコシなどの風合いを回復させ、ボディハンガーで型崩れを防ぎます。洗いたい時すぐにお洗濯できるので、汚れや臭いも落ちやすく、衣類を綺麗なまま長持ちさせることができます。ハイベックでのお洗濯は、まさに衣類のアンチエイジングなのです。衣類を綺麗に保つことは、あなたの心や身体にも良い影響を与え、あなた自身のアンチエイジングにも繋がります。お洋服に愛着を持ち、綺麗なままずっと着続けられることで、毎日が少し楽しくなる。そんな上質な洗濯を、これからも皆様にお届けしたいと思えます。

ベック先生の洗濯講座



「ハイ・ベックに含まれる酵素の働き」



酵素とは？…生物の体内で作られるたんぱく質で、特定の化学反応を促進させる働きがあり、物質をより少ないエネルギーで消化するためのもの。酵素は生体内だけでなく、生活の様々な場面で活用されており、日本人に欠かせない味噌や醤油、日本酒も酵素の働きで作られています。さらに、一部の酵素は洗剤に配合されることもあり、洗浄力の向上だけでなく、洗剤のコンパクト化や環境保全にも効果を発揮しています。

洗剤酵素の種類



リパーゼ(脂肪分解酵素)が分解

- ・ 身体由来の皮脂
- ・ 外部由来の食品や化粧品などに含まれる油汚れ

アミラーゼ(でんぷん分解酵素)が分解

- ・ 食品に含まれるデンプン質

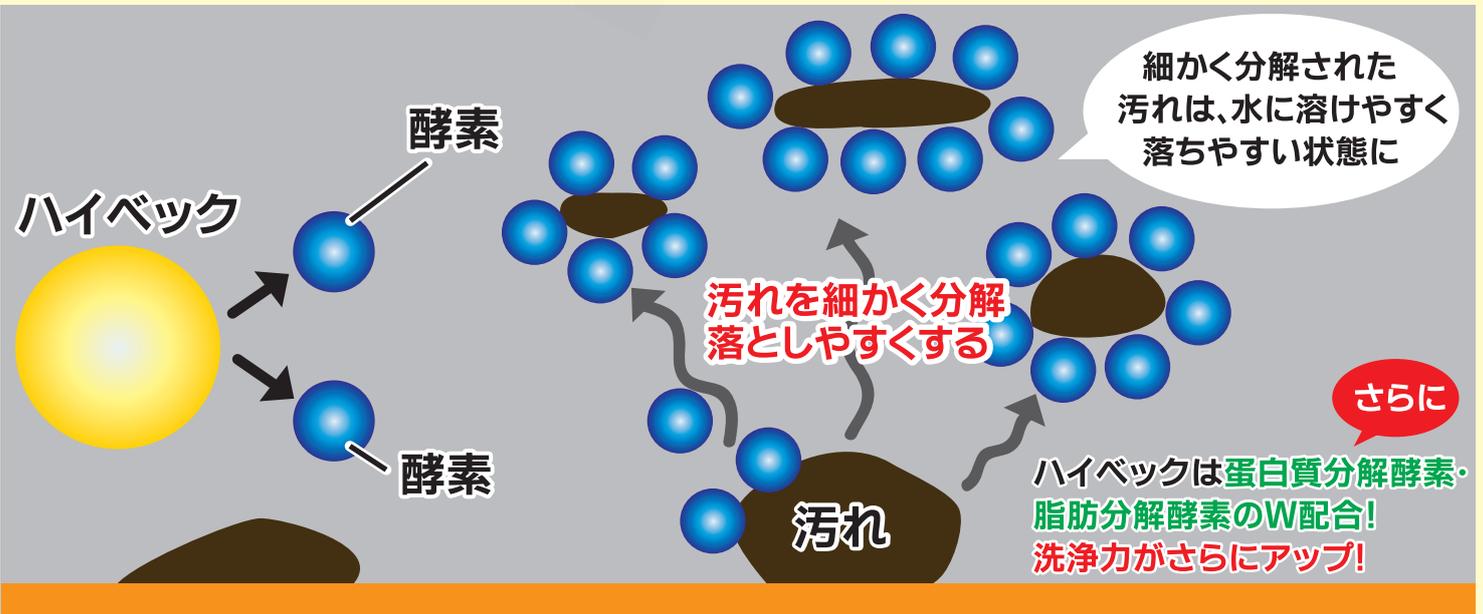
プロテアーゼ(蛋白質分解酵素)が分解

- ・ 身体由来の表皮角質(垢汚れ)、血液
- ・ 外部由来の食品に含まれるタンパク質

セルラーゼ(繊維分解酵素)が分解

- ・ 綿・麻素材のセルロース分子を分解し、汚れを洗浄液中に分解させる

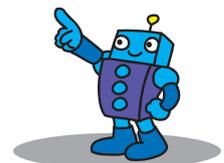
★酵素は水によって反応するため、お水でのお洗濯が重要!!



酵素が好きな環境は、中性・常温・常圧という穏やかな環境。ハイベックのお洗濯の基本である常温のお水でのつけおき洗いは、お洋服に優しいだけでなく、酵素の力で汚れを落としやすくしています。さらに、ハイベックに含まれる酵素は生分解性が高いため、環境にも優しい!

お洗濯 ワンポイント

- ①洗剤を長く置いておくと、酵素の働きが弱まります。使用期限を守り、正しいお洗濯を心がけましょう。
- ②洗剤と漂白剤を併用すると酵素の働きが弱まります。漂白と洗いは別々に行うようにしましょう。



知ってトクする毛玉の仕組み

ニットの毛玉はどうしてできるの？

秋冬のファッションに大活躍するニット類。

セーターや帽子、マフラーなどたくさんの種類があり、暖かくて着心地が良い反面、毛玉に悩まされた経験がある方も多いのではないのでしょうか。

毛玉ができる原因は“摩擦”です。

着用時やお洗濯時には必ず摩擦が生じてしまいます。

毛玉を見つけたら、ついつい摘み取ってしまいがちですが、それでは衣類が傷んでしまいます。

毛玉を“ゼロ”にはできませんが、毛玉ができるメカニズムを知れば軽減することは可能です。衣類の扱い方をちょっとだけ変えて、今年の冬は毛玉対策してみませんか？



●毛玉ができやすい素材

ウールやカシミアなどの動物性繊維。ポリエステル・レーヨン・アクリルなどの化学繊維は、繊維が長く熱に弱いので摩擦が起きたときに毛玉になりやすい。

●毛玉ができにくい繊維

綿・麻・絹などの天然繊維は、繊維が短く熱に強いので、摩擦が起きても毛玉になりにくい。

毛玉の大敵“摩擦”

毛羽立った繊維は摩擦によって絡まり、毛玉に変化します。わきの下や袖口、リュックやバッグを掛ける肩は要注意です。

毛玉の発生メカニズム	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
	 毛羽の発生 生地	 毛羽が集まる	 毛玉の形成 毛玉が絡まる	 毛玉が取れる 毛玉が脱落する

～ハイバックのお洗濯方法は毛玉ができにくい!!～

1 つけ込み



5分

2 すすぎ



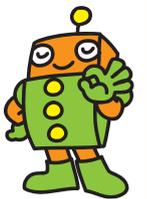
脱水

脱水

3 平干し・陰干し



5分間つけ置くだけなので摩擦がほとんど起きないよ



毛玉ができやすい素材の衣類はご注意を!!

- 洗濯時に衣類を詰め込み過ぎない
- 洗濯ネットを使用する
- 繊維を保護する効果のある仕上げ剤を使用する

それでも毛玉ができた場合は？

電動毛玉取り、又は毛玉取りブラシで優しく取り除きましょう。無理に引っ張って取ると生地を傷める原因に…。毛玉取り機がなくても「T字カミソリ」があれば、毛玉部分を上から軽くなぞるだけで生地を傷めることなく毛玉を取り除く事ができますよ。



ハイバックでせっかくキレイになったオシャレ着も、美しく仕上げる為には干し方が大事です。衣類に合った干し方で、ワンランク上の仕上がりに!

POINT ①

衣類の最適な干し場所は?

ハイバックのお洗濯では、風通しの良い陰干しが鉄則!!
室内だとしても、窓際やカーテンレールに干すと直射日光や紫外線で生地の色褪せや傷みの原因になります。窓を開けた浴室や、部屋と部屋の間で鴨居に掛けて干すのがオススメです。扇風機で空気を循環させるだけでも早く乾かす事ができます!

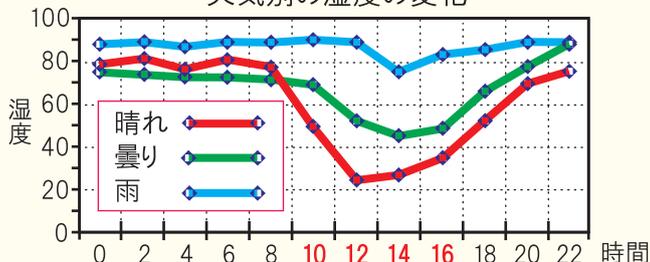


窓際

POINT ②

衣類に最適な干し時間はいつ?

天気別の湿度の変化



湿度は天候や時間帯によって変動します。湿度が高いときは空気中の水分が多く、乾きが遅くなります。衣類は濡れている時間が長くなるとカビや臭いの原因になりますので、湿度が低い午前中に干すことがオススメです。

●ボティハンガーに干す



中心の穴が通気性を良くして早く乾きます。腰まわりのアイロンが難しいズボンやスカートも穿かせて干すとアイロン不要の仕上がりに。

セーターの袖は伸びやすいので、半乾きになるまで肩に掛けておきましょう!



●平干し

編目が大きいセーターや型崩れを防ぎたい衣類は平干しがオススメ! 生地のを重さを分散することで負担を掛けずに干せます。



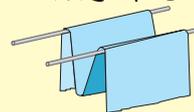
●三角・M字干し

水分を含みやすいお布団は、水分が1点に集まり乾きが早くなる三角干し、カーペットなどの大物は通気性の良いM字干しがオススメです。

三角干し



M字干し



●発行: 株式会社 **サンワード**

SINCE 1981



<取扱店>

本社 / 熊本県熊本市中央区上通町2-30
東京事業所 / 東京都武蔵村山市榎2-84-5

お問い合わせはフリーダイヤル

ハイ・バックお客様相談室

0120-668689



◎オフィシャルホームページ
<http://www.sunward.co.jp/>

マイペースに
ブログ更新中!

文責は当社に有しておりますので、無断転載はご遠慮ください。尚、ご意見やご感想がございましたら、上記に記載のお客様相談室までお電話でお問い合わせ下さい。